

令和元年度宮津市12月補正予算(案)の概要

会 計	補正前予算額	補正予算額	計	対前年同期比	
				伸 率	H30(12月補正後)
	千円	千円	千円	%	千円
一 般 会 計	13,783,168	13,088	13,796,256	2.6	13,451,516
特別 会計	国民健康保険事業	2,207,017	0	△7.5	2,386,192
	下水道事業	1,389,250	△700	△25.8	1,871,727
	そ の 他	3,531,563		△4.2	3,687,869
	計	7,127,830	△700	△10.3	7,945,788
水 道 事 業 会 計	1,136,782		1,136,782	△2.7	1,167,964
合 計	22,047,780	12,388	22,060,168	△2.2	22,565,268

<12月補正予算の概要>

- 一般会計： 令和2年4月からの公共交通空白地有償運送の実施に向けた準備経費などについて補正を行うもの。
- 特別会計： 下水道事業会計において、公債費の整理を行うとともに年度内に完了しない工事に係る繰越明許費の設定を、国民健康保険事業特別会計において、決算見通しによる所要の補正を行うもの。

令和元年度一般会計歳入歳出補正予算【12月補正・第3号】

歳 入		(単位：千円)			
款	区 分	補正前の 予算額	補 正 予算額	補正後の 予算額	備 考
1	市 税	2,528,321		2,528,321	
2	地 方 譲 与 税	77,100		77,100	
3	利 子 割 交 付 金	3,500		3,500	
4	配 当 割 交 付 金	13,900		13,900	
5	株式等譲渡所得割交付金	12,300		12,300	
6	地方消費税交付金	350,300		350,300	
7	ゴルフ場利用税交付金	7,900		7,900	
8	自動車取得税交付金	14,100		14,100	
9	環境性能割交付金	5,100		5,100	
10	地方特例交付金	39,075		39,075	
11	地 方 交 付 税	3,805,561		3,805,561	
12	交通安全対策特別交付金	2,600		2,600	
13	分担金及び負担金	110,245		110,245	
14	使用料及び手数料	304,504		304,504	
15	国 庫 支 出 金	1,659,579	1,847	1,661,426	社会保障・税番号制度構築事業費補助金1,132 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金715
16	府 支 出 金	1,023,818	51,241	1,075,059	農地農業用施設災害復旧事業費補助金46,291 林業施設災害復旧事業費補助金4,950
17	財 産 収 入	84,826		84,826	
18	寄 附 金	121,000		121,000	
19	繰 入 金	266,324	△ 40,000	226,324	財政調整基金繰入金
20	繰 越 金	21,536		21,536	
21	諸 収 入	387,141		387,141	
22	市 債	2,944,438		2,944,438	
歳 入 合 計		13,783,168	13,088	13,796,256	

歳 出		(単位：千円)			
款	区 分	補正前の 予算額	補 正 予算額	補正後の 予算額	備 考
1	議 会 費	136,158		136,158	
2	総 務 費	1,749,881	1,591	1,751,472	公共交通空白地有償運送支援事業459 戸籍住民基本台帳管理運営事業1,132
3	民 生 費	3,437,212	1,232	3,438,444	生活保護事務事業
4	衛 生 費	2,877,283		2,877,283	
5	労 働 費	4,259		4,259	
6	農林水産業費	422,800	7,183	429,983	里の地域資源活用事業
7	商 工 費	199,058		199,058	
8	土 木 費	1,931,714	△ 700	1,931,014	下水道事業特別会計繰出金
9	消 防 費	431,912		431,912	
10	教 育 費	1,037,821	564	1,038,385	教育委員会事務局経費
11	災 害 復 旧 費	139,594		139,594	
12	公 債 費	1,407,594	△ 3,527	1,404,067	市債償還元金△ 1,233、市債利子△ 2,294
13	予 備 費	7,882	6,745	14,627	
歳 出 合 計		13,783,168	13,088	13,796,256	

令和元年度 宮津市12月補正予算(案) 主要事業の概要

※事業の番号に〇がついているものは、「令和元年度12月補正予算 事業等説明資料」での説明があるもの。

■一般会計に係る補正

(単位：千円)

	事業名	予算額	財源内訳		事業の概要	令和元年度 既決予算額	平成30年度 決算額	課名
			特定財源	一般財源				
■観光を基軸とした産業振興								
1	里の地域資源活用事業	7,183		7,183	◆オリープの生産拡大支援の追加 ・1,000本(3,225千円)⇒2,242本(10,408千円) ※令和元年度未見込本数:4,877本	12,225	39,550	農林水産課
■暮らしの基盤の整備								
2	新規 公共交通空白地有償運送支援事業	459		459	◆地域が運行主体の公共交通空白地有償運送の準備経費 ・4月から実施の上宮津地域の立上げ支援等 ※貸与のための車両リース代、体制整備等への支援	—	—	企画課
3	戸籍住民基本台帳管理運営事業	1,132	国 1,132	0	◆マイナンバーカード交付に係る体制等強化経費 ・特設交付窓口(1～3月:隔週水曜夜間、隔週土日午前に 予約対応)や地区連絡所等での出張申請受付の実施など	20,700	16,830	市民課
■その他								
4	生活保護事務事業	1,232	国 715	517	◆生活保護システム改修業務委託料の追加計上 ・進学準備給付金の創設に伴うマイナンバー情報連携ほか	6,060	9,567	社会福祉課
5	公債費の整理補正 (市債償還元金・市債利子)	△ 3,527		△ 3,527	◆市債の償還額(元金・利子)の整理△3,527千円 ・元金1,313,487千円⇒1,312,254千円(△1,233千円) ・利子91,107千円⇒88,813千円(△2,294千円)	1,404,594	1,506,496	財政課
6	府支出金精算交付関係 (農地農業用施設災害復旧事業費補助金、 林業施設災害復旧事業費補助金)	歳入補正予算	府 51,241	△ 51,241	◆H29年度災害復旧費(農地農業用施設)に係る府補助金の 精算受入46,291千円 ◆H30年度災害復旧費(林業施設)に係る府補助金の精算 受入4,950千円	—	114,144	農林水産課

■特別会計に係る補正

(単位：千円)

	事業名	予算額	財源内訳		事業の概要	令和元年度 既決予算額	平成30年度 決算額	課名
			特定財源	一般財源				
特1	国民健康保険事業特別会計	0		0	◆人間ドック受診者見込の増に伴う補助金の増+1,000千円 (特定健診受診者見込の減に伴う委託料の減で相殺)	2,207,017	2,321,856	市民課
特2	下水道事業特別会計	△ 700	繰入 △ 700	0	◆市債の償還金(利子)の整理△651千円 ・利子 134,672千円 ⇒ 134,021千円 ◆繰越明許費の設定 ・公共下水道施設整備事業135,500千円	1,389,250	1,616,609	上下水道課

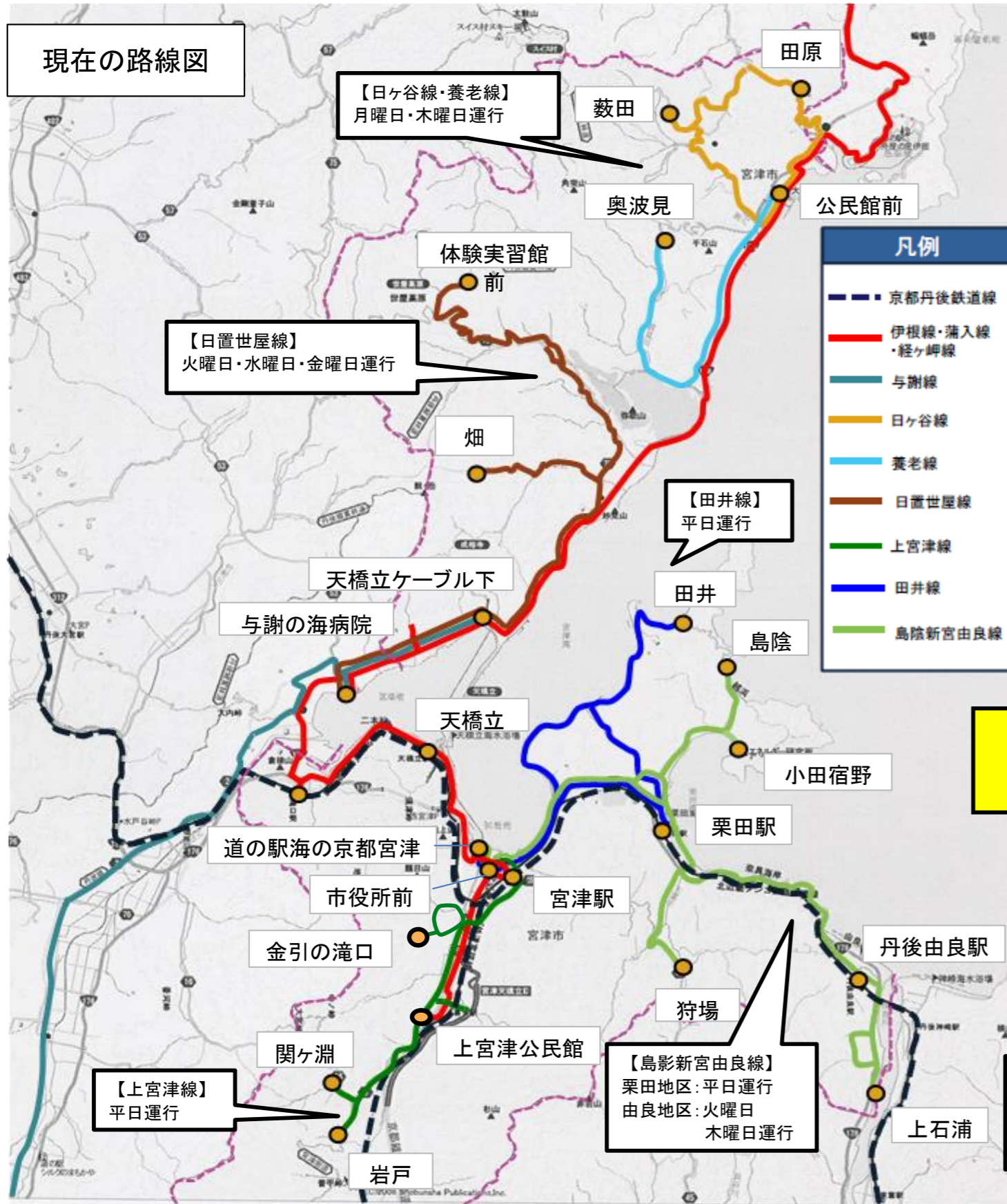
令和元年12月定例会 令和元年度12月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第3号)】

(単位:千円)

事業名	公共交通空白地有償運送支援事業	新規	予算額	財 源 内 訳														
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源										
ビジョン 重点戦略	—	ビジョン 基本施策	暮らしの基盤の整備	459					459									
総合戦略 策	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳													
補正理由	令和元年11月21日実施の宮津市地域公共交通会議において承認を得た上宮津地域における公共交通空白地有償運送事業の実施について、令和2年4月開始に向けた事前準備を進めるため。			459														
背景 経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・H30.10:丹後海陸交通(株)から、運転手不足により枝線6路線からの運行撤退の申入れ ・R01.04:スクールバス一般混乗型運行路線、枝線6路線の再編を行い運行 ・R01.07~:R02以降の移動手段確保に向け、住民主体の公共交通空白地有償運送の協議 																	
目的 目標	丹後海陸交通(株)が運行する路線バス(枝線)に代わる地域の移動手段確保のため、地域が運行主体となった公共交通空白地有償運送事業に支援をし、住民の利便性の向上を図る。			期待される 効果	地域の創意工夫による、効率的な地域住民の移動手段確保。													
事業 概要	■貸与車両導入費 72千円 公共交通空白地有償運送事業に用いる車両を市が導入し、運行主体(地域)へ貸与 *車両リース料(1台×1月分) (3月導入)			【みやびビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】														
	■公共交通空白地有償運送支援補助金 387千円 運行開始までに運行主体(地域)が行う準備経費への支援 *対象経費:ボランティア研修受講経費、アルコールチェッカー等備品購入経費など			年度策定			計 画 期 間											
				年度策定														
				年度策定														
				年度策定														
	【参考:公共交通空白地有償運送】 道路運送法施行規則第49条第2号に掲げる運行形態で、自治連合会等地域の住民が主体となって有償で運送を行うもの。 ※市は、準備経費及び運行経費(一部基準あり)から運賃収入を差引いた額を支援予定 ※今回は準備経費支援を予算化するもの(運行経費支援は次年度以降)			【市民参加の状況】 公共交通空白地有償運送の実施に向けて、各々で自治連合会を中心とした検討会議等が開催され、利用ニーズの把握、運行体制の構築等が行われている。														
【参考:枝線廃止に伴う代替手段に関する地域の状況】			【先進性】															
<table border="1"> <tr> <td>上宮津</td> <td>上宮津自治連が主体となり公共交通空白地有償運送(定時定路線デマンド型)を実施(R2.4開始予定)</td> </tr> <tr> <td>世屋</td> <td>スクールバスを活用し、一般混乗型での提示定路線運行を実施(R2.4月開始予定)</td> </tr> <tr> <td>養老・日ヶ谷</td> <td>養老、日ヶ谷地区が一体となったの実施を検討中。利用希望調査を実施</td> </tr> <tr> <td>由良</td> <td>由良自治連を中心に検討会を立ち上げ。アンケート等を実施、検討中</td> </tr> <tr> <td>栗田</td> <td>検討中(栗田自治連への相談と並行して丹後海陸交通(株)等と調整中)</td> </tr> </table> ※R2.4月開始が困難な地域は、既存の路線バスを10月まで継続運行予定			上宮津	上宮津自治連が主体となり公共交通空白地有償運送(定時定路線デマンド型)を実施(R2.4開始予定)	世屋	スクールバスを活用し、一般混乗型での提示定路線運行を実施(R2.4月開始予定)	養老・日ヶ谷	養老、日ヶ谷地区が一体となったの実施を検討中。利用希望調査を実施	由良	由良自治連を中心に検討会を立ち上げ。アンケート等を実施、検討中	栗田	検討中(栗田自治連への相談と並行して丹後海陸交通(株)等と調整中)	担当部署	企画財政部 企画課 企画政策係		TEL	45-1664	
上宮津	上宮津自治連が主体となり公共交通空白地有償運送(定時定路線デマンド型)を実施(R2.4開始予定)																	
世屋	スクールバスを活用し、一般混乗型での提示定路線運行を実施(R2.4月開始予定)																	
養老・日ヶ谷	養老、日ヶ谷地区が一体となったの実施を検討中。利用希望調査を実施																	
由良	由良自治連を中心に検討会を立ち上げ。アンケート等を実施、検討中																	
栗田	検討中(栗田自治連への相談と並行して丹後海陸交通(株)等と調整中)																	

宮津市内路線バス再編図

現在の路線図



令和2年4月再編後路線図

